Q8 住民基本台帳カードから、個人情報が漏れたりしない のですか?

住民基本台帳カードは、高度なセキュリティ機能を備えたI Cカードを採用しています。ICカードは小さなコンピュータ で、暗号化したり、情報が記録されている領域に鍵をかける ことによって、プライバシーを守ります。

住基ネットで利用される領域と、各市町村の条例による多目的サービスの領域、自宅などからのインターネット申請・届出に利用される公的個人認証サービスの領域が、それぞれ全く別に設定されて、それぞれに厳重な鍵がかけられ、出入りできないようになっています。 つまり、住基ネットの操作担当者は多目的サービスのデータを見ることはできず、多目的サービスの操作担当者は住基ネットのデータを見ることはできない構造になっているのです。 これにより、市町村の条例により、用途が広がった場合でも、住民基本台帳カードの個人情報はしっかりと守られます。